



青森
総合

卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL <https://www.tonyamachi.com> E-mail info@tonyamachi.com 発行/2025年11月30日



(株)技研



和田ゴム販売(株)



エイ・スィーサービス(株)



大青工業(株)



表彰式



(有)桂工業

問屋町花と緑のコンクールを開催 景観事業20周年記念事業

組合では景観事業20周年を記念し、景観整備に積極的に取り組む組合員を表彰する「問屋町花と緑のコンクール」を開催した。

手掛ける造園デザイナーの鈴木波氏による審査が行われた。厳正なる審査の結果、和田ゴム販売(株)、(株)技研、大青工業(株)、エイ・スィーサービス(株)、(有)桂工業の5社が優秀賞、15社が功労賞に選ばれた。10月14日(火)には問屋町会館で

表彰式が行われ、優秀賞5社には賞状とオリジナルプランター、功労賞15社には賞状とおしゃれなジョウロが驚尾企画情報委員長より贈られた。20周年を迎えた景観事業では、今後も問屋町内の景観美化緑化への意識向上に向けた取り組みを推進していく。

夏泊半島大島で 海洋ごみ拾い活動を実施

組合ではSDGs推進活動の一環として、BLUEPEACE AOMORIが行うボランティア活動「夏泊半島大島海洋ごみ拾い活動」に参加するイベントを10月12日(日)に開催した。同イベントには組合員及びその家族ら28名が参加した。

当日は同団体のミハイ隊長と副隊長を務める当組合の小田切事務局長のあいさつの後、参加者は作業箇所まで林道を30分かけて移動。事前に寄せられていた海洋ごみをバケツリレー方式で小型船に積

コンプライアンス意識向上へ 商団連とセミナーを共催

組合では10月6日と11月10日の2回にわたりコンプライアンスセミナーを開催し、組合員企業から延べ38名が参加した。全国卸商業団地協同組合連合会との共催で、講師は(株)ビジネスブレインの佐藤代表が務めた。

「法律・行動規範編」では、労働契約法・労働基準法など基礎法令のポイントや、時代に合わせた就業規則の整備、服務規律の明確化の重要性について解説。「ハラスメント・情報リテラシー編」では、パ



コンプライアンスセミナー

ミ込む作業に取り組んだ。約2時間の作業で小型船2往復分の海洋ごみを回収した。組合では今後もSDGsを通して環境保全への啓蒙活動を行っていく。



海洋ごみ拾い活動

第5回理事会

2025年度第5回理事会が10月28日（火）に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは問屋町花と緑のコンクルの実施結果などについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。

案件一・組合員の脱退及び跡地取得並びに跡地取得費の借入について
案件二・物流施設改修費の借入について
案件三・新年会の開催について
案件四・2025年度第6回理事会の日程等について

健康事業で組合員をサポート
健康診断・インフル予防接種

組合では10月14日（火）から17日（金）までの4日間、問屋町会館で今年度最後となる集団健康診断を開催し、組



集団健康診断

組合員企業のDX取組事例などについて学ぶ
組合員昼食会

10月2日（木）に問屋町会館2階大会議室において今年度3回目となる組合員昼食会が開催され、組合員従業員ら63名が参加した。

はじめに組合員の（株）ヒグチが、同社で導入して月間20時間以上の時短を実現したクラウドを活用してオンラインで請求書を受領する「Bill One」を紹介した。

つづいて青森商工会議所より、同会議所加入のメリットなどについての説明がなされ



インフルエンザ予防接種

合員をはじめ近隣企業から73名が受診した。同会場では（株）ポラのハンドトリートメント無料体験会も同時開催され、4日間で18名が利用した。そのほか、10月15日、16日の2日間、住友生命保険相互会社がInBody測定無



組合員昼食会

た。

最後に組合員の（株）マツダインフィニティ青森が、同社のDX取組事例について話した。同社の大川部長は「DXの取り組みに必要なことは、①専門家へ相談する②経営課題を抽出する（ありがたい姿と現状の

料体験ブースを会館1階ホールに開設。筋肉量や体脂肪などを約15秒で測定できる機器を用い、健康診断を終えた受診者ら30名が体験した。

また、インフルエンザ集団予防接種を10月27日、29日、31日、11月7日の計4日間、問屋町会館で実施。1284名が受診し流行期に備えた。

問屋町ウォーキングコンテスト終了

問屋町ウォーキングコンテストが10月31日で終了した。今年度から新たに200日コースが加わり、従来の「問屋町100日ウォーキング」か

ギャップ）③自社で難しい領域は外部委託を検討する、の3つ。DXは企業経営の根幹として本気で取り組む必要がある」と語った。

秋葉合同企業セミナーを開催
青森県流通団地連絡協議会

青森県流通団地連絡協議会の秋葉合同企業セミナーが10月10日（金）に青森中央学院大学で開催され、組合員企業12社が参加した。

同大学では、経営法学部3年生が本格的な就職活動を迎える時期に合わせた、キャリア授業の一環として合同企業説明会を模擬体験する場を設



合同企業セミナー

けており、当協議会との共催は今回で7回目となる。セミナーに参加した学生からは「地元にも魅力ある企業があることを知ることができた」などと感想が寄せられ、地元企業への理解を深める貴重な機会となった。

競技の結果、200日コースは（株）アピイのてくてく♪トリオチーム、100日コースには（株）メディセオのねこさんチームが優勝。また、1日平均1万歩賞は両コース合わせて40人が達成した。

第7回問屋町ウォーキングコンテスト結果

200日コース

順位	会社名	チーム名	総歩行数	1人あたり1日平均歩行数
優勝	(株)アピイ	てくてく♪トリオ	7,800,640	13,001
準優勝	(株)アピイ	アピモンGO!	6,349,391	10,582
第3位	アールエービー開発	RAB開発A	5,338,280	8,897

100日コース

順位	会社名	チーム名	総歩行数	1人あたり1日平均歩行数
優勝	(株)メディセオ	ねこさん	6,570,798	21,903
準優勝	(株)メディセオ	アースラ	5,902,482	19,675
第3位	(株)金竹成家	成家十和田A	4,698,647	15,662

ご高齢者の見守りで
離れて暮らすご家族も安心

HOME ALSOOK

みまもりサポート

ALSOOK 青森総合警備保障株式会社

<https://www.a-alsok.jp/>

お問い合わせ ☎ 0120-711-806 (平日9時～18時)

創業1947年 地域医療の発展に貢献する

株式会社 島津製作所 代理店

富士フイルムメディカル 株式会社 代理店

シーメンスヘルスケア 株式会社 代理店

江渡商事株式会社

本社 〒030-0131 青森市問屋町一丁目11番15号

TEL 017 (738) 4135 FAX 017 (738) 4138

URL <https://etoshouji.co.jp>

厚労省助成金活用状況

厚生労働省の働き方改革推進支援助成金で実施した中途採用者合同企業説明会の応募状況及び会議用モニターの利用状況は次のとおり。

中途採用者合同企業説明会
応募状況 (開催2025年8月28日)

(単位: 名)

項目	正社員	パート・アルバイト	計
問合	3	2	5
応募	5	2	7
面接	4	2	6
採用	3	1	4

業務報告

…主要事項…

10月
2日▽組合員昼食会
3日▽同友会・青友会第10回
合同交流会



活用される会議用モニター

- 4日▽青森公立大学フイールドスタディ
6日▽第1回コンプライアンスセミナー
9日▽第7回問屋町合同清掃10日▽県流通団地連絡協議会合同企業セミナー
12日▽夏泊半島海洋ごみ拾い14日▽第5回集団健康診断(17日)
15日▽金融審査会
19日▽第4回問屋町緑のボランティア隊
20日▽安協問屋町支部第2回役員会
21日▽第2回問屋町従業員モニター会議
23日▽第2回献血
27日▽問屋町経営同友会第4回役員会
28日▽第5回理事会
29日▽インフルエンザ集団予防接種(2日目)
31日▽インフルエンザ集団予防接種(3日目)
7日▽中堅管理者研修(9日)
17日▽幸せ仕事術
23日▽ストレスチェック活用セミナー

…問屋町
ビジネススクール…

ちょこっと情報室

青森県立保健大学

教授 安永 明智

座りすぎの健康リスク
—健康づくりの新たな視点—

皆さんは、1日のうちどのくらい時間を座って過ごしているでしょうか。仕事ではもちろん、食事やテレビの視聴、スマートフォンなどの操作などを含めると、想像以上に長い時間を座って過ごしているかもしれません。最近では、このような長時間の座位行動が、いわゆる「座りすぎ」が、単なる運動不足とは異なる独立した健康リスクとして注目されています。

青森県立保健大学
教授 安永 明智 氏

「座位行動」とは、座ったり横になったりしている状態で行う、安静時に近い活動のことを指します。エネルギー消費量が1.5メッツ以下の覚醒時の行動であり、睡眠は含まれません。メッツとは、身体活動の強度を安静時のエネルギー消費量の何倍に示す単位です。安静時(何もしない状態)が1メッツ、立って会話している状態は1.8メッツ、普通のスピードで歩く場合は3メッツに相当します。つまり、起きていてもエネルギー消費をほとんど消費していない活動が座位行動にあたります。

国内外の多くの研究で、長時間の座位行動が心身の健康や寿命に悪影響を及ぼすことが明らかになっています。座りすぎは、死亡リスクや肥満、糖尿病、高血圧などの生活習慣病だけでなく、うつ、認知症、フレイルなどの心身機能の低下にも関連することが報告されています。長時間同じ姿勢で座っていると、下肢の筋肉がほとんど動かず、血流が滞ることによってエネルギー消費が減少し、血糖や脂質の代謝が悪化します。こうした変化が、さまざまな疾患の引き金になると考えられています。

本をはじめ多くの国々で、健康維持のために、日常生活において体を動かすことに加え、座っている時間を減らすことの重要性が強調されています。2024年に厚生労働省が発表した「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」でも、新たな健康目標として「日常生活において座っている時間を減らすこと」が示されています。

「Sitt less, move more!」(座る時間を減らし、もっと動く)を合言葉に、日常生活の中で座位行動の時間を少しずつ減らしていくように。次回はいくつの中での座りすぎを減らすための具体的な工夫を紹介いたします。(つづく)

住宅設備機器・冷暖房機器
住宅関連商品総合卸商社

株式会社 金辰商事

本社 青森市第二問屋町3-13 TEL 729-3111
営業所 仙台・弘前・盛岡・八戸

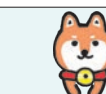
～明日のエネルギー環境を創る～



ボイラー・空調機器等の

エイ・シー・サービス 株式会社
据付・修理・計装・保守サービス〒030-0131 青森市問屋町一丁目12番2号
本社 TEL 017-738-7788
十和田(営) TEL 0176-22-9202
むつ(営) TEL 0175-31-1191

青森みちのく銀行

暖かく快適な窓辺を
お届けします!冷え対策は
窓から。

長内サッシ工業株式会社

青森市問屋町2丁目12-35
TEL 017-(728)-1311

青森中央店

今年度の合同清掃終了

今年度最後の問屋町合同清掃が10月9日(木)に開催され、組合員及び関連企業従業員256名が参加した。同清掃活動は4月から10月



合同清掃

まで月1回実施。全7回で1780名が参加し団地内のごみ拾いや除草作業が行われ、団地内の景観美化が図られた。

青森中央IC前で交通安全活動 青森交通安全協会問屋町支部

青森交通安全協会問屋町支部は、11月4日(火)に第4回問屋町交通安全街頭指導を開催し、69名が参加した。今年度最後の活動は、事故多発地点の青森中央インターチェンジ前交差点で実施。のぼり旗などで安全運転とシートベルト着用を呼び掛けた。今年度の街頭指導は5月、6月、9月、10月の第4火曜日に開催され、全4回で327名が参加した。



交通安全街頭指導

障害者雇用を学ぶ 青森高等技術専科とセミナー開催

10月15日(水)に問屋町会館で障害者雇用促進セミナーが開催され、組合員ら19名が参加した。はじめに、就労移行支援事



障害者雇用促進セミナー

業所C-ROADが障害者雇用支援の仕組みを説明。つづいて、青森高等技術専科が実践能力習得コースなど各種訓練を紹介した。セミナーでは、障害の特性に応じた職場づくりへの理解を促すとともに、適性に合った就職支援の重要性が強調された。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、(株)青森カイハツセメントの古川社長にお話を伺った。同社は、東北開発(株)の青森県内におけるセメント、生コンクリート(以下、生コン)の販売会社として昭和43年3月に、八戸市に設立。昭和60年7月に本社を第二問屋町に移転した。主な事業は、UBE三菱セメントの特約店として県内全域でセメント、生コン、地盤改良材等の建設資材の販売を行っている。

「当社は、青森県内のダム工事や原子力発電所工事などの大型公共工事や国家プロジェクト工事などに建設資材を供給することで地域発展に貢献しており、現在建設中の駒込ダムの付帯工事にも材料を供給しています。ただ、業界で見れば国内需要のピークは1990年以降はほぼ右肩下がりです。ピーク時の3分の1程度まで需要が落ち込んでいる状態となっております。現在は今抱えている現業をしっかりと地に足をつけた形でやっていくことを第一に考え、顧客満足度向上を目標に日々事業にあたりたい」と話す。



(株)青森カイハツセメント
代表取締役社長
古川 道弘氏

氏に、問屋町の印象や今後の目指す方向について尋ねると「問屋町は様々な業種の企業が集まっており、異業種交流が他と比べて非常に活発なことや、各社協力して団地内の美化緑化運動を推進しており、素晴らしい企業団地だと感じています。今後の目標としては、企業ビジョン達成には人材確保・育成が必要不可欠ですので、『企業は人なり』という考えのもと社員教育に尽力していきたいです」と語る。

同氏のプライベート面について話が進むと「夏はゴルフ、冬はスキーが趣味で、今年は仙台でゴルフをした際にホールインワンを達成しました。スキーは岩木山百沢スキー場によく行くのですが、今年はシーズンパスを購入して10回ほど行きました。また、スポーツ全般の試合観戦も好きで、ラグビーやアメフト、バスケットなどの球技の観戦をよくしています。好きな言葉は『ONE FOR ALL, ALL FOR ONE』という言葉です。直訳では『一人はみんなのために、みんなは一人のため』となりますが、皆が一つの目標に向かってとむという意味も込めて社員によく使っています」と笑顔で答えた。

(67歳)

編集後記

景観事業に取り組んで20年。当初に比べて花や緑で景観づくりに取り組む組合員さんも増えてきたように思います。これから一緒に問屋町を彩っていくかと思っています。ぜひ、少し前に戻りたいです。同組合浜松卸商業センターさんと協同組合津卸商業センターさんを視察しました。浜松卸商業センターさんは昭和43年設立で、繊維に関連する企業が多く集積しています。現在も卸本町オープンマーケットを団地内で開催したり、流通拠点としてエリアを保全するための地区計画を策定したりと積極的に活動しています。中でも公式LINEアカウントは登録数1500人以上と当組合の約3倍! 団地規模を考えると当組合のLINE運用(約600人)にはまだまだ伸びしろがあるようです。また、津卸商業センターさんも昭和43年設立で、消防設備の集団点検事業や保険代行事業の拡大などが印象的です。中でも防犯カメラの運用は先進的で、当組合の防犯カメラ設置では大いに参考にさせていただきました。ありがとうございます。この両団地に共通するのは、連棟式建物があるということ。連棟式特有の一体感がある街並みとともに、一つの建物を複数で利用する連棟式特有の悩みもあるようです。個々の企業の垣根を越えて全体のエリアをマネジメントする必要性がより強く、そこには組合事務局が果たす役割が大きいように思えます。やはり白間は一見に如かず。今回の視察もとても有意義でした。感謝です。(小田切)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
with
Riviera Engineering



私たちはリビエラは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

融雪に利用できる補助事業の申請は、
年明けから準備が始まります。



Riviera Engineering
株式会社 リビエラ
本社 青森市第二問屋町3-2-23
TEL.017-729-1781